

# 東桂小だより

令和2年度

第4号 令和2年 7月22日

発行責任者：校長 志村雅巳

## 学校教育具体目標

- 知(知)進んで学ぶ子ども
- 徳(徳)思いやりのある子ども

## 夏休みが始まります。8月3日(月)～8月19日(水)

長期にわたる臨時休業の影響により、例年よりも遅く8/3(月)から夏季休業が始まります。休業期間も8/19までと短く、子ども達にとっては少し残念な思いもあるかもしれません。また、新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波も懸念され、様々な配慮をしながらの夏休みになります。どのような夏休みにするのか、普段ではしなかったことが、この状況だからこそ出来ることもあると思います。(例；一緒に遠足・一緒に料理)

子ども達にとって有意義であれば、保護者の皆様にとっても有意義な夏休みになるはずです。良い夏休みになるよう、ご配慮・ご協力をお願い致します。



去る7月8日(水)、4年生を対象に防犯教室を開催しました。KDDIの方を講師にお招きし、情報端末機器(携帯等)の使用に潜む危険性やトラブルに巻き込まれない方法を教えていただきました。

ICT機器を使えるようになることは、私がか子どもの頃には存在もせず、考えもしませんでした。確かに、非常に便利で、今の時代では必要なことでもあります。しかし、その陰に潜む危険性は、私たち大人でさえも知らないことが多く、使用方法によっては、友人関係や金銭のトラブルにとどまらず、犯罪に巻き込まれるケースまで存在します。

ご家庭におかれましては、安易に情報端末機器を購入することはせず、使い方について十分に話し合い、管理・指導をお願い致します。

## 苦しくしてしまった将棋もありますが、乗り越えてこれたのは自信になりました！

将棋の最年少プロ、藤井聡太七段(17)が史上最年少で初タイトルを獲得したことは記憶に新しいと思います。彼の母が、幼少期を振り返り、「小さい頃は、自分が負けると泣きじゃくり、私が代わりに3位の賞状を受け取ったこともあります。小学6年の時、宿泊先に服を全部忘れてきました。今もよく傘をなくします。「何やっているの」ということが多く、すばっと切れるタイプじゃありません。師匠や周りの人との良い出会いで、すくすく育ったのでしょう。好きなことに巡り合えたことが大きかったと思います。」と話します。

先日、私(校長)は、3年生の児童とオセロをする機会がありました。その児童は、担任やその他の先生・教頭までも撃破してきたということでした。負けるわけにいかない私は、気合いを入れて勝負しましたが、あっけなく敗れてしまいました。児童は喜んでいましたが、私は大変ショックでした。どんなことでも、好きなこと・得意なことを大切にすること、そして努力し続けることが大切ですね。その積み重ねが、何かに繋がっていくのではないのでしょうか。子どもの可能性は、無限大です。

## 萩原巡查来校！

3年生(社会科)で、わたしたちのまちを学習しています。そこで、駐在所の萩原巡查をお招きし、「こんな時は、どうする?」「お巡りさんの仕事」について勉強しました。みんな興味深く聞き入っていました。



## 上嶋先生、ありがとうございました！

本校職員の上嶋佳子先生が1学期末で退任することとなりました。

現在、第二子を妊娠中で、10月に出産予定です。

上嶋先生は、本校に3年と1学期間在職していただきました。児童一人ひとりの良いところを見逃すことなく、全ての子ども達に温かく接していただきました。

元気なお子さんを産んで、また東桂小に戻ってきてくれることを願っています。

